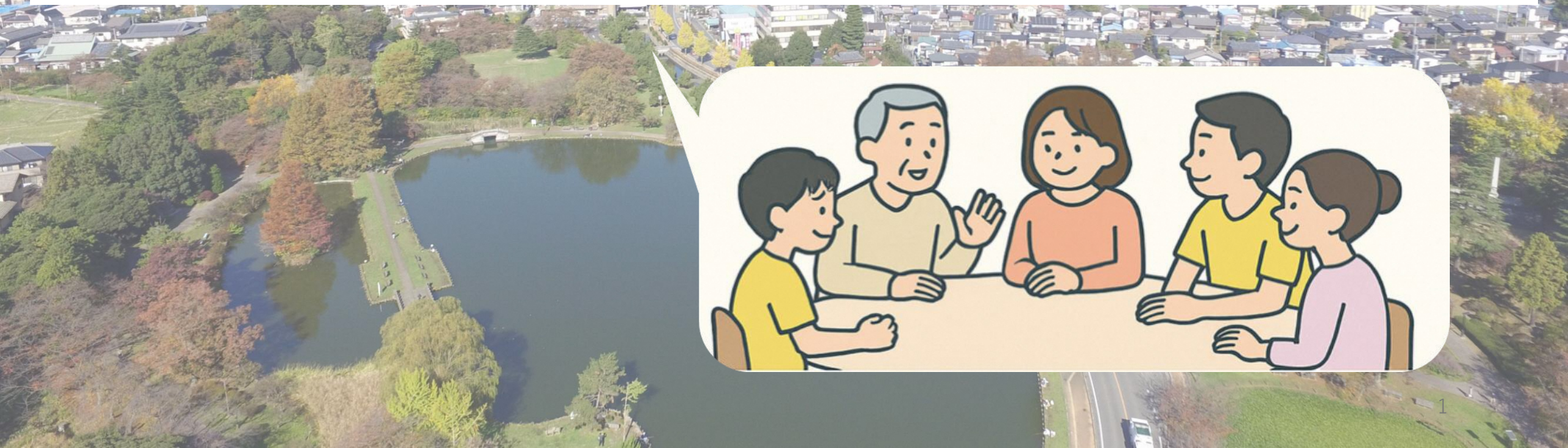


「官民連携」による公共施設の再編・再整備で  
行田のまちなかを もっと魅力あふれる  
素敵な場所へ！ワークショップ 第3回



# はじめに

- スタッフが会場内の様子を撮影し、市のホームページ等に載せる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 携帯電話・スマートフォンは、電源を切るか、マナーモード等にご設定ください。通話される場合は部屋の外にてお願いします。
- 会場の様子の撮影・録音はご遠慮ください。
- お茶やお菓子はご自由にお召し上がりください。

ごあいさつ

# ワークシヨツプについて

# 本日のプログラム

タイムテーブル（配分）	内容
13：30～13：35（5分）	ごあいさつ
13：35～13：40（5分）	ワークショップについて
13：40～13：50（10分）	ワークショップ前の準備体操
13：50～14：00（10分）	前回の振り返りなど
14：00～14：50（50分）	グループワーク 「中心エリアでの理想の暮らしを 実現するために必要なものは？」
14：50～15：00（10分）	休憩
15：00～15：20（20分）	グループ発表
15：20～15：25（5分）	市長ごあいさつ
15：25～15：30（5分）	まとめ・今後の予定

# ワークショップの目的

- 行田市では、まちの価値を高め、市民の誰もが利用しやすいサービスを提供することを目指しています。
- そのために、市庁舎、産業文化会館等の、まちの中心エリアにおいて古くなった公共施設を作り直すことを考えています。また、これを機に行田市がもつ土地等を活用して、企業によるサービス提供やお店などをつくることも検討しています。
- ぎょうだの中心エリアにどんなお店やサービス、みんなに役立つものがあたらいいか、市民の皆さまの意見を知り、一緒に考えるのが、このワークショップの目的です。

# 行田市の取組・考え方

# 「学校再編まちづくり」

通わせたい学校づくり



中心市街地の魅力向上



学校再編まちづくり

## 中心市街地公共施設再編事業

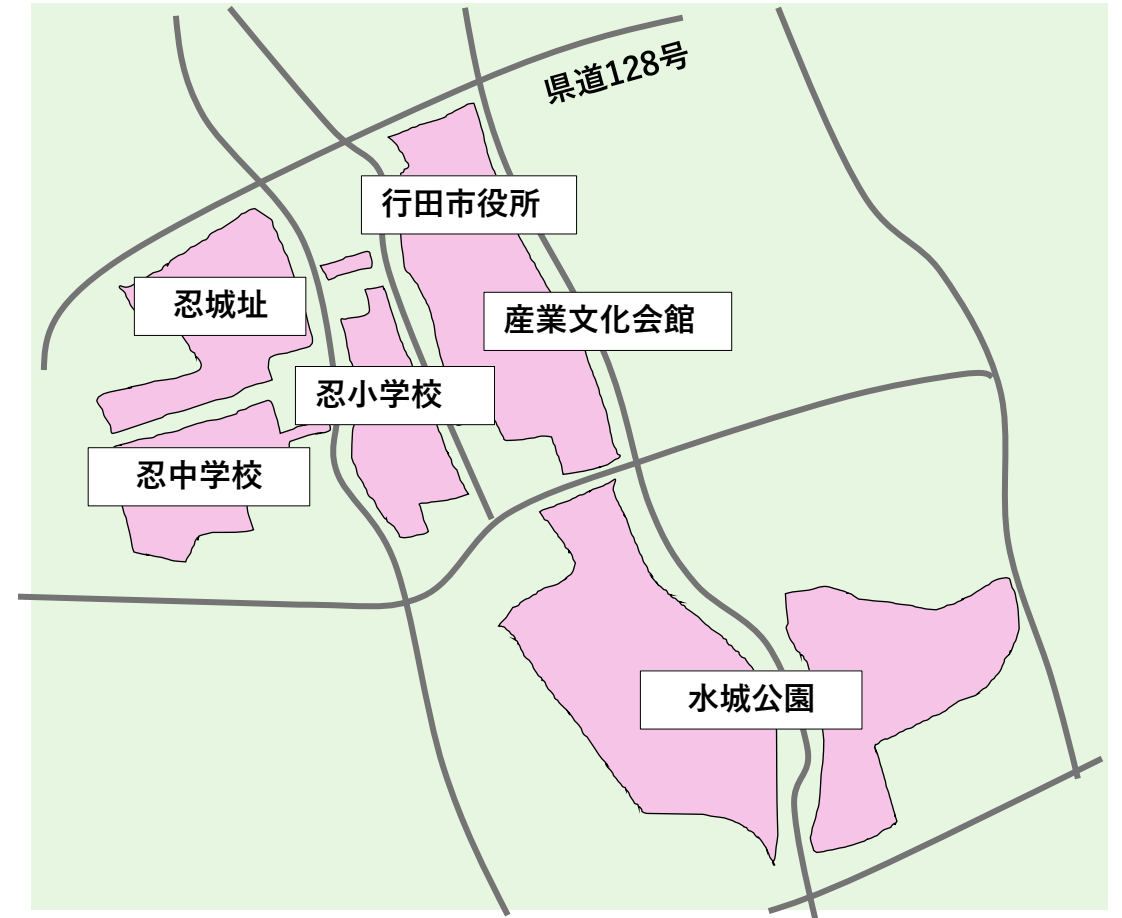
●公共施設の分散・老朽化 ●中心市街地の空洞化 他



●学校再編に伴い生じる跡地を対象に、民間の力を積極的に活用し、中心市街地を再生

# 「学校再編まちづくり」

中心市街地にある市有地、具体的には市庁舎、産業文化会館、忍小学校、忍中学校のエリアを活用して、公共施設の再編だけではなく、民間の力を活用し、まちなかに民間施設を誘致することにより、中心市街地の価値と魅力を高めてまいります。



# ワークショップ全体のスケジュール

	日時	会場	テーマ
<b>中止</b> 第1回	2月8日(日) 13:30~15:30	VIVAぎょうだ 2階 学習室	わたしのまち『行田』の自慢できるところは？
<b>済</b> 第2回	2月28日(土) 13:30~16:00	教育文化センター 「みらい」 2階 第1学習室	①わたしのまち『行田』の自慢できるところは？ 地域全体 ②行田の中心エリアでの理想の過ごし方は？ 中心エリア
第3回	3月14日(土) 13:30~15:30	教育文化センター 「みらい」 2階 第1学習室	中心エリアでの理想の過ごし方を実現するために必要なものは？ 中心エリア

# ワークショップ前の 準備体操

# 行田市ってどんなところ？ 埼玉県内なんでもランキング！

- 皆さんがお住まいの地域でも、意外と知らないことがあるかもしれません。
- 様々なお題について、行田市が埼玉県内の63市町村の中で“何位”か、クイズ形式で考えてみましょう！

## — 埼玉県の市町村 —

(令和7年4月1日現在)



行田市ってどんなところ？

## 埼玉県内なんでもランキング！

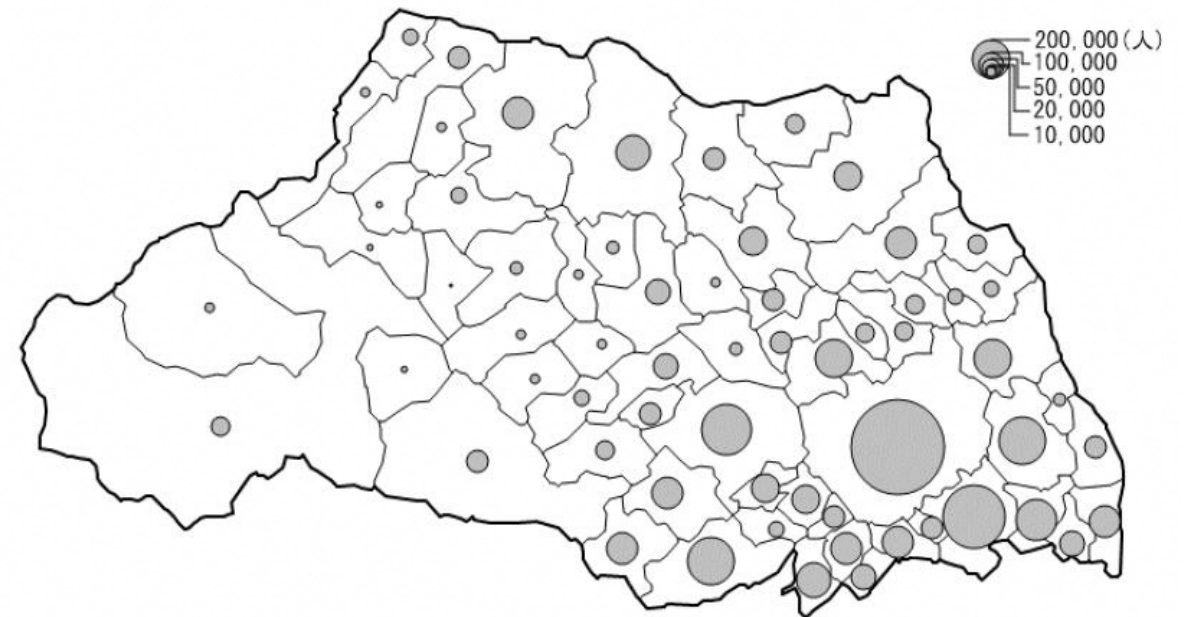
- クイズは全部で4問出題します。
- それぞれの問題について、以下の選択肢のどれにあたるか、チームで話し合って、答えをまとめてください！

- |   |        |   |
|---|--------|---|
| ① | 1～10位  |    |
| ② | 10～20位 |   |
| ③ | 20位以下  |  |

# 埼玉県内なんでもランキング

- 第1問 (総人口)  
県内で最も人口が多いのは  
さいたま市で1,353,045人。
- 行田市は県内? 位  
(ヒント💡: 75,748人)

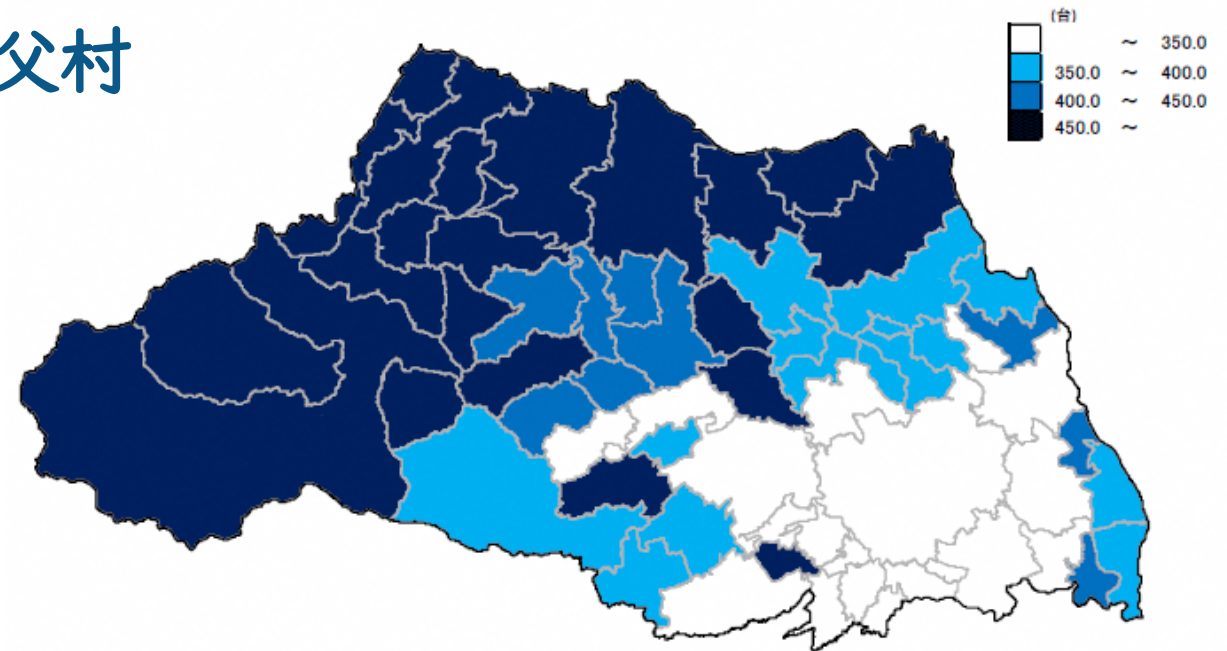
人口の分布



# 埼玉県内なんでもランキング

- 第2問（人口千人当たり普通自動車等保有車両数）  
県内で人口千人当たりの自動車※の保有車両数が最も多いのは東秩父村で592.7台。※軽車両を除く
- 行田市は県内？位  
(ヒント💡: 478.6台)

人口千人当たり普通自動車等保有車両数の分布

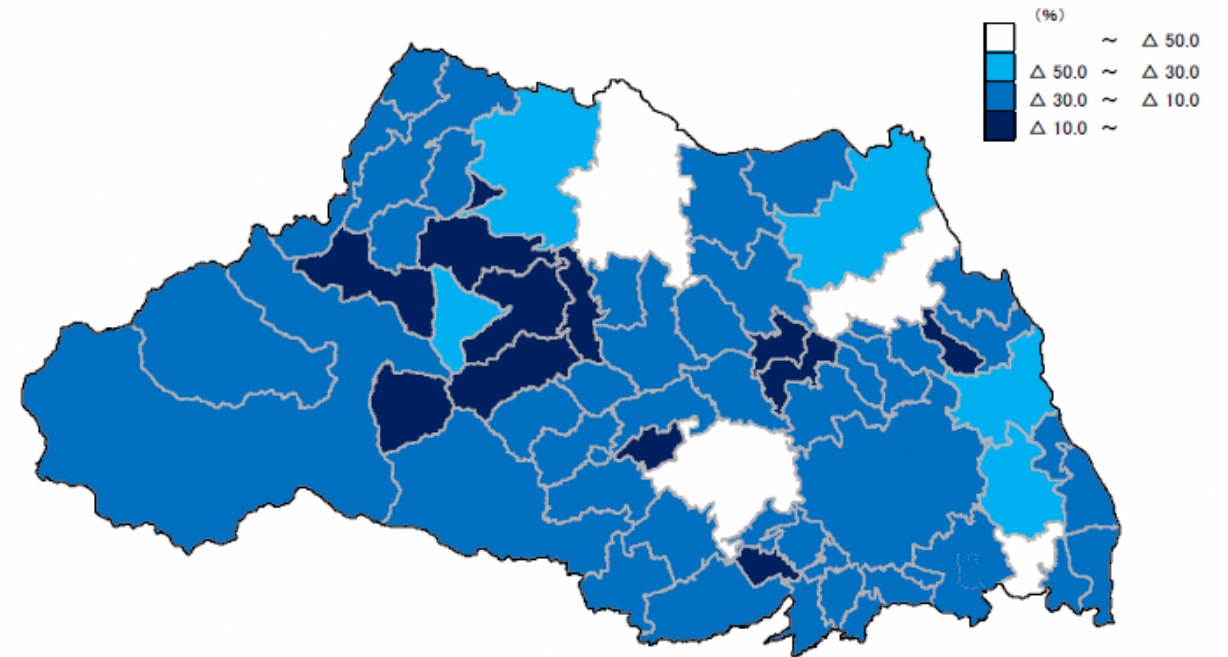


# 埼玉県内なんでもランキング

- 第3問 (総農家数)  
県内で最も農家が多いのは、  
さいたま市で2,998戸。
- 行田市は県内？位  
(ヒント💡: 1,474戸)

(参考)

総農家数の増減率の分布(平成27年→令和2年)



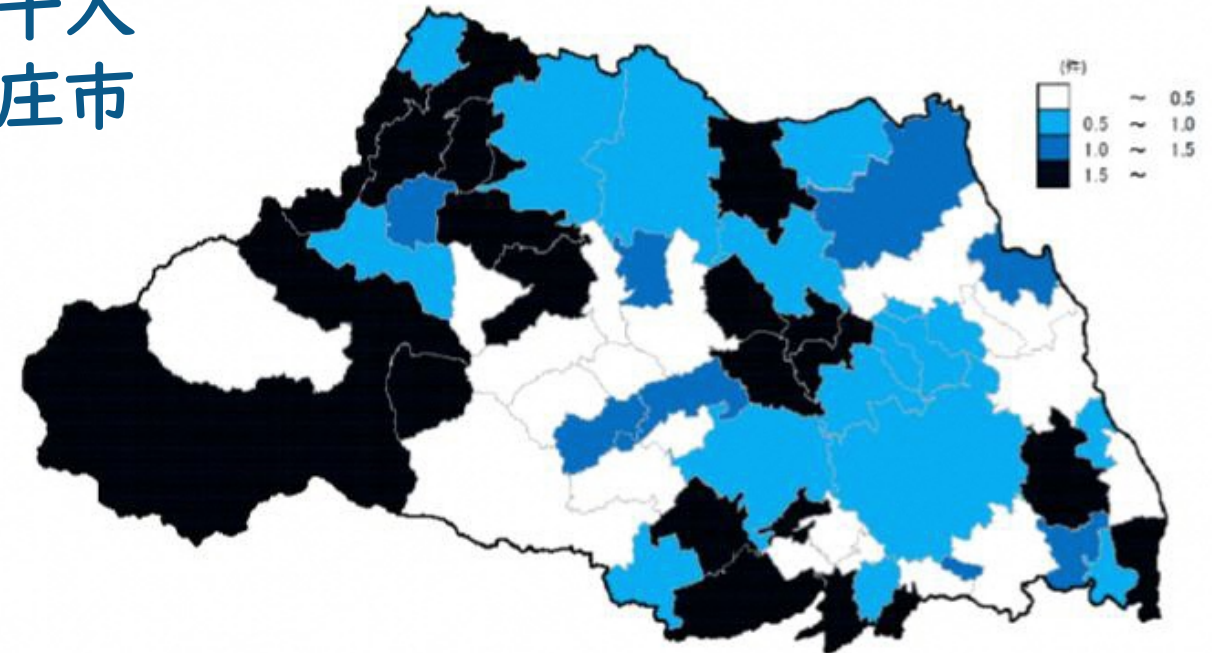
# 埼玉県内なんでもランキング

- 第4問 (人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数)

県内で教育委員会が実施した、社会教育学級・講座について、人口千人当たりで最も数が多いのは、本庄市で11.1件。

- 行田市は県内？位  
(ヒント💡: 6.0件)

人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数の分布



# 埼玉県内なんでもランキング

## ・第1問 (総人口)

解答

③ 20位以下



- ・ 行田市は県内**28**位(75,748人)
- ・ (参考) 近隣市の状況は、  
 鴻巣市：県内18位(116,279人)  
 羽生市：県内39位(51,987人)

近年、転入者が  
増加傾向に  
あります。  
(前回資料も参照)

順位	市町村	総人口(人)
	全 県	7,321,033
1	さいたま市	1,353,045
2	川口市	595,011
3	川越市	354,241
4	所沢市	340,466
5	越谷市	338,486
6	草加市	250,297
7	上尾市	228,003
8	春日部市	225,654
9	熊谷市	188,998
10	新座市	166,176
11	久喜市	148,660
12	狭山市	146,506
13	朝霞市	144,079
14	戸田市	142,303
15	三郷市	141,354
16	入間市	141,264
17	深谷市	138,738
18	鴻巣市	116,279
19	ふじみ野市	113,593
20	富士見市	113,239
21	加須市	110,634
22	坂戸市	99,254
23	八潮市	94,649
24	東松山市	92,589
25	和光市	84,469
26	飯能市	78,858
27	本庄市	77,135
28	行田市	75,748
29	志木市	75,132
30	蕨市	74,966

# 埼玉県内なんでもランキング

- 第2問（人口千人当たり普通自動車等保有車両数）

解答

② 10～20位



- 行田市は県内13位(478.6台)
- (参考) 近隣市の状況は、  
鴻巣市：県内38位(372.9台)  
羽生市：県内18位(452.3台)

車社会の  
影響が  
出ています。

順位	市町村	人口千人当たり 保有車両数(台)
	全 県	351.0
1	東 秩 父 村	592.7
2	ときがわ 町	580.8
3	美 里 町	564.2
4	神 川 町	561.6
5	川 島 町	531.1
6	皆 野 町	522.4
7	吉 見 町	495.2
8	三 芳 町	490.6
9	小 鹿 野 町	490.1
10	長 瀬 町	488.1
11	本 庄 市	485.8
12	深 谷 市	479.6
13	行 田 市	478.6
14	寄 居 町	476.7
15	熊 谷 市	475.8
16	加 須 市	457.3
17	上 里 町	455.1
18	羽 生 市	452.3
19	秩 父 市	451.2
20	日 高 市	451.1
21	横 瀬 町	450.7
22	越 生 町	447.6
23	松 伏 町	445.3
24	小 川 町	439.1
25	八 潮 市	429.9
26	滑 川 町	422.1
27	杉 戸 町	415.8
28	鳩 山 町	414.5
29	嵐 山 町	409.1
30	東 松 山 市	408.1

# 埼玉県内なんでもランキング

## ・第3問（総農家数）

解答

①

1～10位



- ・ 行田市は県内 6 位(1,474戸)
- ・ (参考) 近隣市の状況は、  
鴻巣市：県内 4 位(1,644戸)  
羽生市：県内 9 位(1,312戸)

「野菜がおいしい」  
という意見も、  
前回出ていました。

順位	市町村	総農家数 (戸)	増減率(%) (対平成27年)
	全 県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加須市	2,314	△44.4
3	深谷市	2,134	△49.0
4	鴻巣市	1,644	△16.8
5	熊谷市	1,618	△60.1
6	行田市	1,474	△20.1
7	秩父市	1,419	△10.4
8	所沢市	1,356	△10.7
9	羽生市	1,312	△21.4
10	久喜市	1,253	△53.6
11	川越市	1,250	△57.5
12	本庄市	1,249	△17.0
13	寄居町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川島町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸手市	916	△20.1
18	吉見町	888	△18.5
19	入間市	880	△14.7
20	越谷市	851	△30.1
21	狭山市	808	△14.0
22	上尾市	779	△15.8
23	美里町	758	△25.4
24	日高市	743	△19.1
25	小川町	714	△6.4
26	坂戸市	711	△19.9
27	杉戸町	697	△14.0
28	上里町	666	△13.2
29	富士見市	665	△11.0
30	川口市	640	△26.0

# 埼玉県内なんでもランキング

- 第4問 (人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数)

解答

①

1~10位



- 行田市は県内 **5** 位(6.0件)
- (参考) 近隣市の状況は、  
鴻巣市：県内29位(0.9件)  
羽生市：県内37位(0.7件)

教育に力を入れていることがわかります。

順位	市町村	人口千人当たり 開設数(件)	開設数(件)
	全 県	1.2	8,992
1	本 庄 市	11.1	862
2	美 里 市	7.8	84
3	秩 父 市	7.6	426
4	神 川 市	6.2	79
5	行 田 市	6.0	458
6	北 本 市	4.8	310
7	寄 居 市	4.5	142
8	和 光 市	4.0	333
9	横 瀬 市	3.2	24
10	小 川 市	3.0	80
11	吉 見 市	2.9	51
12	狭 山 市	2.9	428
13	ふじみ野市	2.8	318
14	川 島 市	2.7	50
15	三 郷 市	2.2	317
16	所 沢 市	1.9	663
17	桶 川 市	1.7	127
18	新 座 市	1.5	250
19	越 谷 市	1.5	492
20	長 瀨 市	1.4	9
21	草 加 市	1.3	333
22	加 須 市	1.2	128
23	幸 手 市	1.1	52
24	滑 川 市	1.0	20
25	坂 戸 市	1.0	99
26	蕨 市	1.0	72
27	毛 呂 山 町	1.0	33
28	皆 野 町	0.9	8
29	鴻 巣 市	0.9	105
30	さいたま市	0.9	1,206

# 埼玉県内なんでもランキング（番外編：民間調べ）

- 住みよさ※1ランキング ※1：安心度・利便度・快適度・富裕度の総合評価  
行田市は県内 38 位
- 財政健全度※2ランキング ※2：収支、弾力性、財政力、財政基盤、将来負担の総合評価  
行田市は県内 28 位
- 街の幸福度※3（自治体）ランキング ※3：「非常に不幸」～「非常に幸福」の10段階評価を点数化  
行田市は県内 12 位(昨年19位より7ランクアップ！！)

# 前回の振り返り

「官民連携」による公共施設の再編・再整備で  
 行田のまちなかをもっと魅力あふれる  
 素敵な場所へ！ ワークショップ  
 かわら版 vol.1

より抜粋

グループワークの様子

- 初回ということもあり、緊張した面持ちの方もいましたが、グループワーク前の準備体操として席替えや自己紹介を行い、その後は自然と会話が生まれました。
- また、「行田市のあれこれを知ろう」と題して、現在の行田市（人口や交通環境、観光資源など）について学習しました。
- グループワークでは、行田市という地域の「強み」や「弱み」を洗い出すことから始め、次に中心エリアにおいて、ご自身や観光客など市外から来る人にとっての、理想の過ごし方について皆さんで考えました。
- 中学生からシニアの方まで幅広い世代の方に参加いただきました。世代を超えて議論することで、共通点や違いを感じることができ、どの班も盛り上がりました。



おしろチーム



こぶんチーム



たびチーム



たんぽチーム



# グループワーク

# テーマ

## 中心エリアでの理想の過ごし方を 実現するために必要なものは？

- **中心エリア**を、皆さんの居場所・便利な場所にするために必要な、お店やサービスを考えてみましょう！
- **どんな施設で、いつ、誰と、どんなことをしたい/してもらいたい**か、また、**なにがあれば中心エリアに行きたくなる/来てもらえるか、具体的にあげてみましょう！**

(例)  
カフェ



友人とおしゃべりしたい？  
休日にゆっくりしたい？  
放課後に勉強したい？  
飲食がしたい？

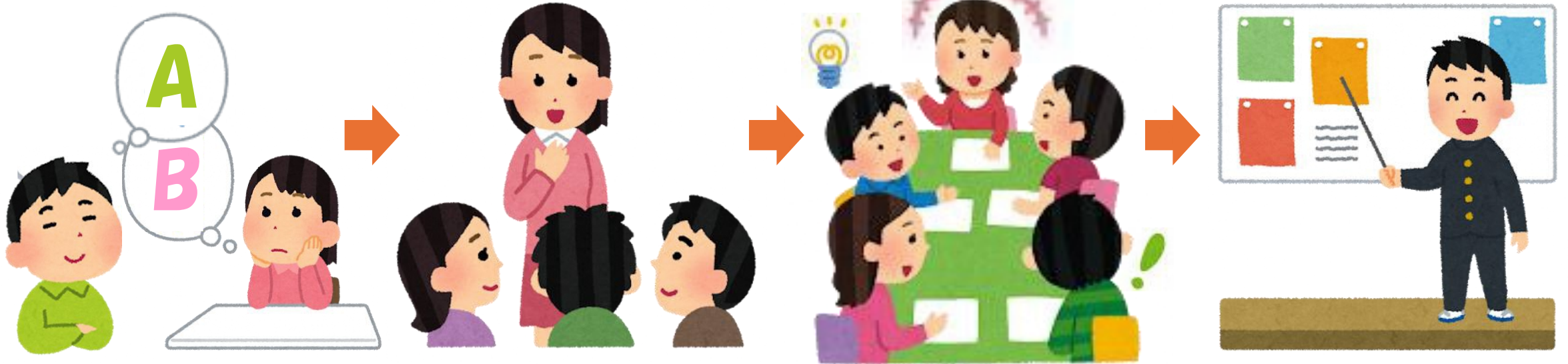
(例)  
運動が  
したい



トレーニングがしたい？  
日々の健康を維持したい？  
友達と遊びたい？

※グループワークの中で、今回の発表者を決めてください。

# グループワークの流れ



はじめに、テーマについて一人ひとりが考えた内容を、付箋に書き出してみましよう。

次に自己紹介として、  
①お名前、  
②ご所属(あれば)、  
とあわせて、  
③考えた意見を共有しましよう。

さらに、考えた意見や内容を、みんなで話したり、意見を付け足したりしてみましよう。

チームの意見を発表しましよう。  
違うチームの意見も聞いて、違いについて考えてみましよう。

# 理想の過ごし方に 必要なもの

平日

休日

市民

テーマ



テーマ



テーマ



テーマ



観光客

テーマ



テーマ



# グループワークのコツ

恥ずかしがらずに  
マネしてOK



1 思い付き、  
アイデアを  
どんどん  
書き出す



具体的に書くのがコツ！  
例：自然系のイベント  
→BBQ/川遊び

1枚 = 1アイデア

アイデアごとの共通点を  
探して、小・中・大グループ  
などにまとめる！

上下関係は忘れて

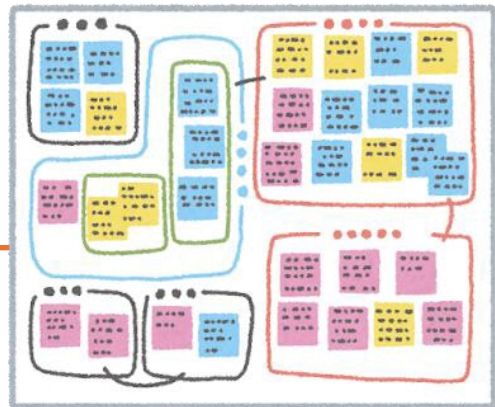
2 出された  
意見を  
チームで分類・  
整理する

否定はしない  
いいね！の声かけ

耳を傾けて

3

チームごとに  
発表する



終わったら拍手！

4

発表内容を  
振り返る

休憩（10分間）

15：00～再開予定

# グループ発表

市長ごあいさつ

# まとめ・今後の予定

# かわら版（お知らせ）の作成

- 第2回と同様、ワークショップの内容をまとめた、かわら版（お知らせ）を作成します。
- 市民の方に広く知っていただくために、市のホームページ等で公表を予定しています。

# 今後の予定

	日時	会場	テーマ
展示	4月4日(土)	行田市水城公園	中心エリアでの理想の過ごし方を実現するために必要なものは？ 中心エリア

※ワークショップの結果は、行田春祭りで展示し、さらに市民の皆さんからご意見をいただく予定です。

# ご参加いただきありがとうございました。

- 「参加者アンケート」へのご協力をお願いします。
- ご記入後は、裏返して机に置いたままお帰りください。

「官民連携」による公共施設の再編・再整備で  
行田のまちなかを もっと魅力あふれる  
素敵な場所へ！ワークショップ

## 参加者アンケート

本日はご参加いただきありがとうございました。

次回以降の取組の参考にさせていただくとともに、ホームページにも掲載させていただきます予定です。是非、ご意見をいただけますよう、お願いいたします。

1. 本日の感想（まちの理解は深まりましたか？新たに発見したことはありますか？）

2. 今後の要望（まちづくりの進め方について、ご意見はありますか？）